

☆誠を尽くす子 ○学び合う子 ○やさしい子 ○元気な子



令和4年1月11日

北区立東十条小学校

校長 中村 都士治

去年から今年へと貫く時間

～与論3小学校姉妹校盟約40周年記念・交流海洋教育を通して～

校長 中村 都士治

明けましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年同様、本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2020年8月より延期していましたが与論3小学校姉妹校盟約40周年記念事業である海洋教育（海育科）を通じた交流学习を昨年末に実施することができました。昨年末の12月25日（土）から27日（月）の3日間、5・6年生の代表児童8名と共に与論島を訪問し、与論小、茶花小、那間小学校の先生方や児童の皆さんとの交流活動や海洋教育を行ったり、与論島の方々を通して自然や文化に触れたりすることができました。

与論島を訪問した初日と2日目は、定期船が島に接岸できないほどの強い風が吹き、さらに寒波の襲来により一年を通してめったにない寒い日ということでした。しかし、そのような天候の中、予定時刻を大幅に遅れて与論空港に到着した私たちを与論町教育委員会や姉妹校3小学校をはじめ大勢の方々が大歓迎で出迎えてくださいました。また、3日間を通して様々なご配慮をいただき、計画していた活動をつつがなく終えることができました。訪問した児童8名も代表としての課題にしっかりと取り組むことができました。

訪問初日の12月25日は、与論町（奄美群島）にとって大切な日であることを知りました。終戦後の1946年（昭和21年）2月2日、奄美群島と沖縄はアメリカ合衆国統治下に置かれ日本と分離させられました。その後、奄美群島住民の強い願いによって1953年（昭和28年）12月25日、奄美群島は日本に復帰しました。与論島の琴平神社の近くには母国復帰記念碑が建てられています。さらに、与論島との関係が深く、僅か23kmしか離れていない沖縄とは、1972年（昭和47年）5月15日の日本復帰まで、北緯27度線を境に行き来ができなかったそうです。最終日の晴れ間に、与論空港近くの海岸から見えた沖縄の島影は手が届きそうなくらい間近に感じました。



母国復帰記念碑

2日目は夜明け前の朝6時30分から大金久海岸に行き、海岸清掃を毎朝行っているボランティアグループ海謝美（うんじゃみ）さんの活動に参加しました。大金久海岸は百合ヶ浜に面している大変きれいな海岸ですが、50人くらいで30分ほどのごみ拾いをすると、思ってもいなかった量のごみが集まりました。本校の児童も海洋ごみの多さを実感したようです。午後に訪れた寺崎海岸でも真っ先にごみと軽石を集めていました。

与論3小学校の児童ともいろいろな交流を行いました。2日目は海での活動はできませんでしたが、3小学校の代表児童と一緒に室内の温水プールでマリンスポーツやゲームを楽しみながら交流を深めました。また、3日目には各小学校を訪問させていただきました。各小学校の見学とともに、那間小学校ではサトウキビの収穫体験、与論小では与論太鼓の演奏と貝殻でのフォトフレーム作り、茶花小では吹奏楽の演奏と本格的なエィサーの披露と、各校で温かなおもてなしを受けました。

3日間の与論島訪問では大変多くの方々にお世話になりました。与論町長 山元宗 様、教育長 町岡光弘 様をはじめ与論町教育委員会事務局、与論3小学校の各校長先生方並びに教職員の皆様、児童の皆さん、ボランティアグループ海謝美の皆様、3日間お世話いただいた楽園荘と星砂荘の宿舎の方々に、心より感謝申し上げます。ミッシークトートガナシ

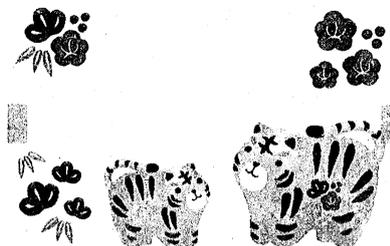
さて、高浜虚子は「去年（こそ）今年 貫く棒の 如きもの」という俳句を残しています。新しい年が始まると、去った年は昔のように感じるが、実際は一本の棒で貫かれたように一続きの時間であるという意味です。去年までの活動をしっかりと受け留め、今年に繋げていく大切さを感じます。与論島訪問の貴重な経験は、今後の海洋教育や来年度に延期した与論3小学校姉妹校盟約40周年記念行事や記念誌発行へと繋がっていますし、生かしていかなければなりません。このことは学習活動や学校行事など、全ての教育活動についても同じです。去年までを振り返り、より良い今年へと繋げていきたいと思ひます。

保護者、地域の皆様におかれましては、本年もいろいろとお世話になると存じます。昨年にも増して、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。



日	曜	校庭 開放	1月の行事 等
11	火		4時間授業 給食始 校門挨拶(4年) 生活振り返り週間始
12	水		水曜時程(5時間) 席書会(5・6年)
13	木		4時間授業 席書会(3・4年)
14	金		水曜時程(5時間) 生活振り返り週間終
15	土		
16	日	○	
17	月		全校学校給食週間 なかよし班あそび① 委員会
18	火		4時間授業 なかよし班あそび②
19	水		水曜時程(5時間) なかよし班あそび③
20	木		3時間授業(給食あり) 4-1・5-2以外12:15頃下校
21	金		文化庁オーケストラ 発育測定(4年)
22	土		
23	日	○	
24	月		クラブ⑨(3年見学) 発育測定(1年) 校内書初め展始
25	火		水曜時程(5時間) 発育測定(2年)
26	水		水曜時程(5時間) 発育測定(3年)
27	木		
28	金		音楽朝会
29	土		土曜授業 保護者会 校内書初め展終 学校評議員会
30	日	○	
31	月		児童集会 発育測定(6年)

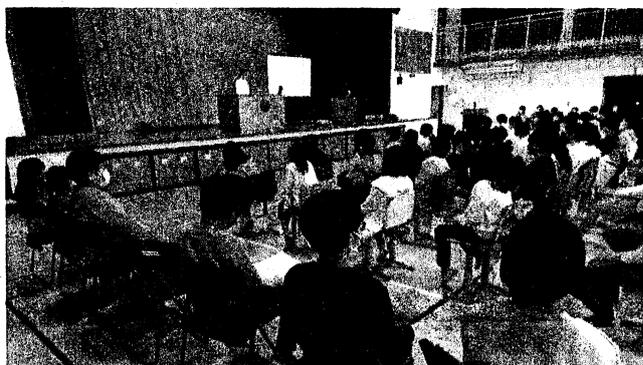
※避難訓練は、24日からの週に行います。



校内弁論大会について

担当 宇田川 牧子

12月5日に弁論大会が行われました。舞台に立ったのは、4,5,6年生の各クラスの代表者。どの発表も、聞く人の心に訴えかけるすてきな弁論でした。5,6年生は体育館で、3,4年生は教室でオンライン視聴をしましたが、聞く態度も素晴らしく、真剣な表情で聞き入っていました。様々な人の考え方に触れることができる貴重な機会となりました。

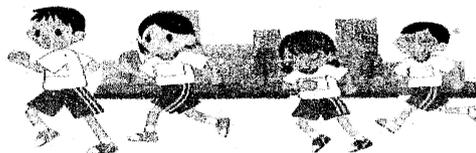


持久走記録会について

体育主任 柳 陽介

12月18日(土)に持久走記録会を実施しました。晴天のもと実施することができ、気持ちよく走ることができたのではないのでしょうか。保護者の方々の温かい眼差し、拍手のおかげで、子どもたちはいつも以上に力を出して走っていました。たくさんの応援ありがとうございました。

今年度も新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、学年ごとにランニングタイムを行ってきました。取り組んだ回数は通常時に比べずっと少なくなっています。ただし、積み重ねることで持久力は高まります。記録会前には、休み時間に校庭の外側を走るなど記録会へ向けて、体力向上へ向けて取り組む子どもたちも見られました。寒い日が続いていますが、健康を維持するためにも、日頃よりランニングに取り組んでもらえればと思います。



生活指導

生活指導主任 中里 奈穂

【今月の生活目標】 礼儀正しくしよう

新年を迎え、子供たちも心を新たに、それぞれの目標や願いを立てていることと思います。ぜひ目標の達成に向けて頑張ってください。

今月の生活目標は「礼儀正しくしよう」です。お正月には、新年のあいさつをする機会が多くあったと思います。改めて「礼儀の大切さ」をご家庭でお話してください。学校でも「相手の目を見て」「自分から進んで」「笑顔で」を心がけ、お互いに気持ちの良いあいさつができることを目標に指導してまいります。

また、お年玉等でお小遣いが増える時期です。電子マネーを使う機会も多くなり、子供たちの金銭感覚は、大人の私達と大きく差があるようです。「放課後にお金を持って遊ぶ。」「友達同士でおごったりおごられたりをしている。」という問題も度々起こっています。ぜひ、ご家庭でお金の使い方について話し合う時間を設けてください。